

平成17年8月1日

当工業会における個人情報保護方針について

社団法人 日本船用工業会

当工業会は個人情報の保護を一層強化する目的で、個人情報保護に関する法令及びその他の規範を遵守し、自主的なルールと体制を持って個人情報を適正に取り扱うために、以下のとおり個人情報保護方針を定めました。この方針が実行あるものとするために、役職員等が一人丸となって、個人情報保護を常に意識し行動します。

1. 個人情報に関する個人の尊重

個人情報は、利用目的を明確にし、本人の同意を得た上で収集し、利用目的の達成に必要な範囲内で利用します。また、個人情報を第三者に提供する場合は、利用目的の達成に必要な範囲であり、かつ本人の同意を得た後に提供します。なお個人情報の開示、訂正等の要請があった場合に対応するため必要な窓口を設置するとともに、適正な期間で対応します。

2. 個人情報保護体制

当方針を実施するに当たり、個人情報を取り扱う部門ごとに個人情報管理責任者を配置し、役割と責任を明確にした体制を整備します。

3. 個人情報の安全管理

全ての個人情報は不正アクセス、盗難、持ち出し等による、紛失、破壊、改ざん及び漏洩等が起こらないように適正に管理し、必要な予防・是正措置を講じます。また、個人情報を外部に委託する場合は、守秘義務契約を締結するとともに、適正な管理が行われるよう管理・監督します。

4. 個人情報に関する法令及びその他の規範の遵守
個人情報の保護に関する法律（平成15年5月30日）及びその他の個人情報保護に関する法令と規範を遵守します。
5. 法令遵守のための取り組みの維持及び継続的改善
当工業会が保有する個人情報を保護するための方針、体制、計画、実施および監査については当工業会の事業内容の変化及び事業を取り巻く法令、社会環境、IT環境の変化等に応じて、継続的に見直し、改善します。

以 上